

シンフォニー *Symphony*



特集
多様な働き方
インタビュー
～自分らしく働くために～

ドレミでジャ〜ンプ♪

自分らしく働くってなんだろう？自分にできることってなんだろう？自分のやりたいことってなんだろう？今回シンフォニーの特集ではそんな思いの中、地域の困った人たちの役に立つことはなにかないかとして事業を立ち上げ、自分たちのペースに合った働き方を選んだNPO法人ワーカーズコレクティブてとてのみなさんに話を伺いました。



よちよちトコトコ、親子で遊ぼう



きたもとこども食堂



コラージュ製作体験教室



移送サービス

NPO法人ワーカーズコレクティブてとて

生活クラブ生協の組合員活動スペースを活用し、地域の居場所づくりのための活動を開始。スタッフ一人ひとりが労働者であり経営者であり出資者という「協同労働」の形態をとるNPO法人。

居場所の運営に始まり地域のニーズに応じて制度外の家事援助や移動困難者向け移動サービス、こども食堂など幅広い活動を展開中。



特集

多様な働き方インタビュー

●なぜこの活動を始めようと思ったのですか？

既存の制度では対応できないが、ちょっとした手助けがあれば、その人が地域生活を続けられるということがあります。そういった方が、地域でより良く暮らすためのお手伝いをすることを目指して活動しています。

●当初は居場所作りということから始められたとのこと。今ではいろいろな活動をされていますが、ここまで発展した経緯はどういったものなのですか？

利用者の方々が困っていることに対応していった結果が、てとての活動が多岐に渡っている理由です。また、スタッフのできること、やりたいことも重視しており、**スタッフの自己実現**という観点からも事業数が増えていきました。手芸が得意なスタッフには「クラフトカフェ」、民謡のプロには「着付け教室」など自分の特技を活かして働いてもらっています。

●スタッフは、どのように働いているのですか？

スタッフは全部で14名おり男性スタッフも2名います。その中には、子育て中のスタッフもいます。そういうメンバーは、時間の制約もあるので、働ける時間にできる範囲での仕事を担当しています。仕事を代わりあえる関係があるので、こどもが熱を出したときなどは、他のメンバーがカバーします。てとては「協同労働」の形態をとっており、スタッフ一人ひとりが経営者であり、労働者であり、出資者です。てとては**物事の全てをみんなで話し合って決定**しています。私は対外的には代表ですが**スタッフ一人ひとりが対等な関係**で仕事を行っています。

スタッフのみなさん



小田さん

定年退職後活動を始める。保育士。「保育園で働いていた経験が役にたっており、楽しくやらせてもらっています。」



奥田さん

家事支援、居場所、事務担当。「雰囲気の良さが気に入り働き始めました。主婦の力を生かして主に家事支援などを行っています。」



大山さん

利用者の紹介で活動を始める。お子さんの帰宅前まで活動している。「家庭の諸事情を受け入れていただいて働かせてもらえるのでありがたいです。」

ここは、私の居場所にもなりました。

ありがとう、また来るね！の一言が明日への活力です。

私たちの地域に目を向けるようになりました。



田口さん

立ち上げメンバー。食を担当。「食に係ることが好き。安心・安全な物をみんなにたべていただきたくやってきた。体が元気なうちは続けていきたい。」

おいしいと言われるだけで嬉しい。

地域の人と人がつながり、それが力になることを実感します。



田中さん

てとてでは少ない男性スタッフの一人。福祉有償運送サービス担当。「何か人の手助けになることはないか。地域とつながっていたいという思いからやっています。」



ドレミでジャ〜ンプ♪と歌声サロン

～自分らしく働くために～

- これから働きたいと思っている方や起業を考えている方、地域活動を始めようと考えている方に一言お願いします。

始めの一步は勇気がいるけど踏み出すことで違う世界が広がります。その世界を楽しみに一步踏み出してみると良いと思います。

代表理事 仲谷まり氏

2009年の団体立ち上げ時から活動。既存の制度では手の届かないところを補い、必要な人に対してサービスを提供している。サービス利用者への支援、スタッフの自己実現、地域の支え合いをモットーに活動している。

NPO法人ワーカーズコレクティブ てとて

〒364-0031
北本市中央4-67
北本生活館1F

TEL

080-3914-4146

FAX

048-795-8898

Mail

tetote_kitamoto@yahoo.co.jp

HP

<http://tetotekitamoto.web.fc2.com/>



埼玉県女性キャリアセンター 就職サポート県内キャラバンin北本市

効率的な求人探し方と注意点

求人探し方や応募の際の留意点、チェックポイントを理解しながら、求人検索端末機の検索方法や、可能性のある求人を多く探し出す方法を学びます。

日 時：平成30年1月17日(水)
会 場：北本市文化センター第2研修室
対 象：就職を希望する女性(市内外不問20名)
講 師：埼玉県女性キャリアセンターの
キャリアカウンセラー

参加費：無料

申込み：北本市役所産業振興課
TEL 048-594-5530

主 催：北本市・埼玉県女性キャリアセンター

第五次男女行動計画を策定します！

現在市では、男女共同参画社会の実現に向けて「第五次北本市男女行動計画（北本市男女共同参画プラン）」を策定中です。

この計画は、少子高齢化に伴う社会構造の変化や、男女を取り巻く社会環境の変化など、新たな課題に対応するため策定するもので、計画の一部を、平成27年に公布された「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」第6条第2項に基づく市町村推進計画として位置付けます。

市ではこの計画に基づき今後も、男女共同参画社会に向け、各種施策を実施していきます。

ひとりで悩まないで相談してみませんか？

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは…

DVとは、夫婦や恋人など親密な関係にあるパートナーからの暴力を言います。

暴力の形は様々で、殴る、蹴るなどの身体的暴力、大声で怒鳴ったり、物にあたるなどの精神的暴力、生活費を渡さないなどの経済的暴力、性行為の強要、避妊に協力しないなどの性的暴力など多岐に渡ります。

DVは決して他人事ではありません。県の調査では、実に4人に1人がパートナーから何らかの暴力を受けたことがあると回答しています。



夫からDVを受けていてつらい

今の生き方でいいのかしら…

ご近所付き合いがどうも…

子どもとうまくいかない…

そんなあなたに！…

女性相談

市では様々な悩みを持つ女性を対象にした女性相談を実施しています。

相談日(予約制)

第1・3水曜日 第2月曜日

予約・問い合わせ

企画課人権推進・男女共同参画係
048-594-5506

専門の女性相談員が相談に応じます。
上記以外の日程でも職員が対応します。

編集後記

☆今回のシンフォニーでは、自分の知らない「北本で働く人」、「北本を支える人」に出会えてとても勉強になりました。「古き良き北本」を、新しい形で「人と人をつなぐ」と言う素敵な考え方。「てとて」さんに行って思ったことは働く人も利用される方もそれぞれが笑顔でいること。お互いを必要とし、支えあえることを、すばらしいと感じました。今回のシンフォニーを手に取り読まれた方も、次回はいっしょに編集に参加してみませんか？今回も読んでいただきありがとうございました。(木村利江子)

☆ワーカーズコレクティブとは、地域で暮らす人たちが、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を市民事業として事業化し、自分たちで出資し、経営し、労働をも担う働き方。労働に対しての報酬は受けるが、利益を生み出すことが主目的ではない非営利事業です。女性にとって働きやすく、やりがいのある仕事だと思います。今回の「シンフォニー」では、こういう働き方があるということを紹介できてよかったです。(邨山真理)

☆できる時間にできることをして働く。とても理想的だと思います。居場所があるというのは一見あたり前のように感じるけれど、本当はとても難しく、そして大事なこと。「てとて」さんの活動を拝見させていただいて改めて実感しました。(若山麻紀)

シンフォニーとは

「シンフォニー」とは交響曲のこと。いろいろな楽器が響き合って一つの曲を奏でるように、男女が力を出しあって、調和のとれた男女共同参画社会を創造できるようにと名づけられたものです。

シンフォニー24号はいかがでしたか？ みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています。

編集協力員募集

シンフォニーは市民の編集協力員によって企画・編集されています。シンフォニーをいっしょにつくってみませんか？ 興味のある方は、**企画課人権推進・男女共同参画係(電話048-594-5506)まで**お問い合わせください。



北本市は地球環境に配慮した取り組みを進めています。

企画・編集 男女共同参画情報紙「シンフォニー」編集協力員
発行 北本市企画財政部企画課人権推進・男女共同参画係
〒364-8633 北本市本町1丁目111番地 TEL 048-591-1111(代表)

シンフォニー

第24号 2018年1月発行